

■マイコミ学生就職モニター 10卒版■

第1回：10月中の就職活動状況

株式会社 毎日コミュニケーションズ
就職情報事業本部
事業推進部 事業推進課

- 内容 : 就職活動状況の定点調査
□実施期間 : 2008年10月28日～2008年10月31日まで
□調査対象 : 2010年卒業予定の全国大学3年生及び院1年生
□調査方法 : Web上のアンケートフォームより入力

□モニター属性データ

カテゴリー	モニター登録数	有効回答数	有効回答率
文系男子	1,000	354	35.4%
理系男子	1,000	357	35.7%
文系女子	1,000	375	37.5%
理系女子	1,000	386	38.6%
総計	4,000	1,472	36.8%

文系グループ1	175	85	48.6%
文系グループ2	444	174	39.2%
文系グループ3	508	201	39.6%
文系グループ4	873	269	30.8%
理系:機電情報系	516	190	36.8%
理系:土木・建築系	153	48	31.4%
理系:化学系	422	174	41.2%
理系:その他理系	909	331	36.4%

関東地区	1,752	630	36.0%
関西地区	1,023	387	37.8%
東海地区	339	112	33.0%
上記以外のエリア	886	343	38.7%

- * 文系グループ1: 全国旧帝大
- * 文系グループ2: 早・慶・上智・ICU・関西・関学・同・立・西南
- * 文系グループ3: 法政・明治・立教・青学・中央
・学習院・全国国公立
- * 文系グループ4: 上記以外の全国私大

■INDEX

【定点調査】

1:10月の就職活動状況	1P
2:エントリーの状況	2P
3:エントリーシート提出状況・セミナー参加状況	3P
4:10月の就職活動状況(理系限定)	3P
5:自己分析・業界研究・仕事研究・企業研究	4P
6:就職活動の感触・就職観	5P

【追加設問】

7:就職活動の準備期間について	6P
8:インターンシップについて	7P
9:企業志向について	9P

マイコミ就職モニターの集計結果をはじめ
各種調査結果はWeb上でも
順次公開しております。
↓ ↓
【新卒採用人事担当者のための採用支援サイト
:採用サポネット】

<http://saponet.mynavi.jp/>

マイナビ 2010



■□本資料について□■

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。
資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社 毎日コミュニケーションズ 就職情報事業本部 事業推進部 事業推進課 三輪
TEL:03(6267)4571/FAX:03(6267)4016/E-mail:kikaku@mycom.co.jp

10月の動きは

【活動は活発も、自信なく不安。不景気の影響を感じる】

一人当たりのエントリー件数が30.12社と増加。特に月の前半に集中。
自分達の活動は先輩と比較して「厳しくなる」と予想。
インターンシップへの参加が45%と、年々増加。5年前のおよそ2倍に。

■就職サイトへの会員登録はサイトオープン前に

10月の就職活動状況で「就職サイトに新規会員登録をした」と回答する割合が年々減少しています。マイナビをはじめ各就職情報サイトでは10月のグランドオープン前にプレサイトで、学生に対し就職活動にむけての情報を提供し会員登録も受け付けています。マイナビではプレサイト期間中の登録者が増えており、10月のグランドオープンに合わせて会員登録をするのではなく、オープン以前から登録をし、就職活動の準備をする事が定着してきたと思われます。また、10月前半に「企業にエントリーした」割合も増加しています。プレサイト期間に事前チェックしていた企業に対し、グランドオープンを待って一気にエントリー行動を起こしたためではないかと推測されます。

■一人当たりのエントリー件数30.12社と対前年比増加。

10月のエントリー状況を見てみると一人当たりのエントリー件数が昨年の23.64社から30.12社へと増加しています(回答数全体を母数とした集計)。特に月の前半にエントリーした割合、件数ともに増加しています。増加の要因としては、今期各就職サイトのオープンが10月初旬に足並みが揃ったことで、10月初旬にエントリー可能企業が大幅に増えたことや、更にプレサイトを活用する学生の増加に伴い、事前チェック(ブックマーク)数が増加したことなどから10月前半に学生のエントリーが促進されたのではないかと推察されます。実際にマイナビのブックマーク数は昨年09卒から201%の伸びを示しており、10月1ヶ月間の一人当たりのエントリー件数も前年比1.3倍となっています。

■自分達の活動は「厳しくなる」、ゆらぐ自信

満足のいく就職活動ができる自信があるかと聞くと、「大いにある」、「少しある」との回答が減少しました。先輩と比較して自分達の活動はどうなると思うか聞くと、「厳しくなる(多少厳しくなる+かなり厳しくなる)」が90.6%と多数を占めました。そう思う理由を聞くと、多くは「景気後退・採用抑制報道」を理由に挙げています。希望する働き方を聞くと、昨年よりも「新卒で入社する会社で長く勤めたい」が増加しています。(09卒71.4%→10卒77.6%)就職して得たいものとしては「やりがい・充実感」が変わらず最も高いものの、その割合を減らし、「収入・報酬」、「人間関係、人脈・ネットワーク」が増加しています。今後も企業を選択する際の基準になるのではないのでしょうか。「人間関係が良く長く勤められる環境」という面でPRすることで学生の関心を集めることができるかもしれません。

■インターンシップへは45%が参加。

インターンシップへの参加が年々増加しています。学生にインターンシップに参加したかを聞くと、「参加した」が45.0%と昨年の41.2%から3.8ポイント増加しました。参加率の増加に比例してか、一人当たりの参加社数も増加しています(08卒1.99社→09卒2.15社→10卒2.30社)。インターンシップに参加した期間を聞くと「1日」が51.4%から60.4%に増加しています。インターンシップへの参加が増加した理由として、『インターンシップ』自体が就職活動直前の事前準備として定着し、「実施する企業が増加したこと」と、「1dayインターンシップが増加してきたこと」が要因として挙げられます。どんなインターンシップだと興味がわか聞くと、「実際の仕事体験」が58.8%と最も多く、次点の「グループワーク」(17.2%)を大きく引き離しました。説明会の形式では人気のある「ゲーム」や「グループワーク」よりも「実際の仕事体験」がインターンシップにおいては求められているようです。

■大手志向(絶対に大手がよい)前年並み。募集人数の多さが気になる。

大手志向は「絶対に大手がよい」が前年同数となるも、「自分のやりたいことであれば大手企業がよい」が増え、結果的に増加する結果となりました。(09卒54.9%→10卒58.8%)。また、「その他(公務員・Uターン志望など)」の割合が全体で3.1%から5.0%に増加しており、特に文系男子で大きく増加しています(09卒4.2%→10卒8.2%)。公務員の職種としては「地方公務員」が58.9%と最も多くなりました。

募集人数の多さを気にするか聞いたところ、「募集人数が多い企業にエントリーしたくなる」「多少、募集人数が多い企業にエントリーしたくなる」が増加しました。最近では採用数抑制のニュースをよく耳にします。学生もその報道を受けてか、狭き門へのチャレンジよりは、チャンスのある方へエントリーしたくなるようです。所々に景気の影響を受けている学生の様子が窺える結果となりました。

■1:10月の就職活動状況

【2010年卒モニター】	10月前半(1日～15日)					10月後半(16日～31日)				
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
就職サイトに新規会員登録をした	52.1%	51.1%	57.4%	50.4%	49.7%	22.6%	25.4%	21.0%	25.3%	18.7%
業界研究をした	57.4%	57.3%	58.8%	50.9%	62.4%	65.5%	70.3%	63.6%	63.5%	64.8%
企業研究をした	55.1%	53.4%	54.3%	51.5%	60.9%	65.8%	68.9%	59.4%	65.6%	69.2%
仕事研究をした	49.1%	43.2%	51.5%	45.9%	55.2%	56.3%	56.2%	56.0%	54.1%	58.8%
自己分析をした	50.8%	47.7%	43.4%	56.3%	54.9%	55.0%	57.3%	45.1%	62.1%	55.2%
大学の就職課やキャリアセンターに相談した	17.1%	17.8%	13.2%	22.7%	14.8%	18.8%	20.6%	12.9%	22.7%	18.7%
大学主催のガイダンスに出席した	61.8%	68.1%	50.7%	70.9%	57.5%	61.4%	64.7%	52.4%	69.3%	58.8%
企業にエントリーした	77.2%	75.1%	70.9%	80.8%	81.4%	75.9%	74.6%	69.2%	82.7%	76.7%
企業からエントリーシートを取り寄せた	14.1%	13.3%	10.6%	14.7%	17.4%	18.3%	15.5%	18.2%	14.1%	25.1%
企業にエントリーシートを提出した	10.8%	13.8%	10.4%	10.9%	8.3%	14.1%	17.0%	15.4%	10.9%	13.2%
個別の企業セミナーに予約した	32.2%	39.3%	26.6%	34.1%	29.0%	45.2%	44.6%	38.1%	53.3%	44.6%
個別の企業セミナーに参加した	18.0%	26.8%	15.4%	17.6%	12.7%	27.0%	35.0%	23.8%	32.0%	17.9%
合同企業説明会に参加した	23.7%	24.9%	24.7%	24.0%	21.5%	26.8%	30.5%	28.3%	25.3%	23.3%
OB・OGやリクレーターと会った	8.9%	8.2%	5.6%	12.0%	9.6%	13.5%	10.5%	11.5%	17.6%	14.0%
人事担当者と会った	18.6%	22.6%	17.1%	17.3%	17.6%	26.4%	28.0%	23.0%	31.2%	23.3%
1次面接を受けた	1.1%	1.7%	0.6%	1.3%	0.8%	1.1%	2.5%	0.8%	0.8%	0.3%
最終面接を受けた	0.1%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%
内々定を受けた	0.2%	0.6%	0.0%	0.0%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%
上記のいずれも行っていない	13.2%	11.6%	10.9%	16.8%	13.2%	10.1%	8.5%	11.5%	10.1%	10.4%
内定先を決めて就職活動を終了した	0.1%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.5%	0.0%
進学・留学等が決まり就職活動を中止した	0.1%	0.0%	0.3%	0.3%	0.0%	0.1%	0.0%	0.3%	0.3%	0.0%

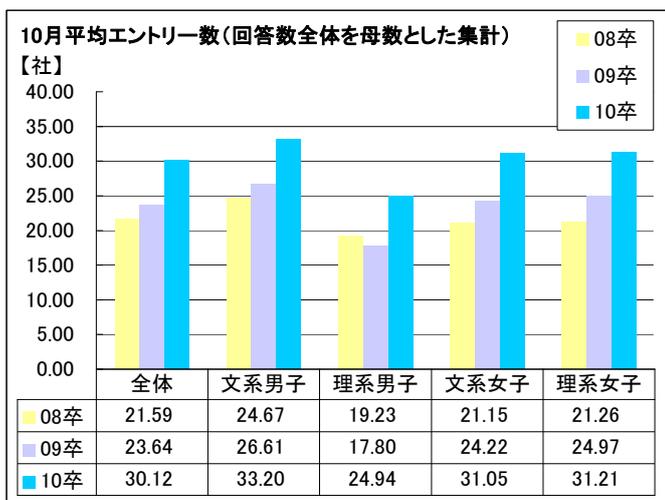
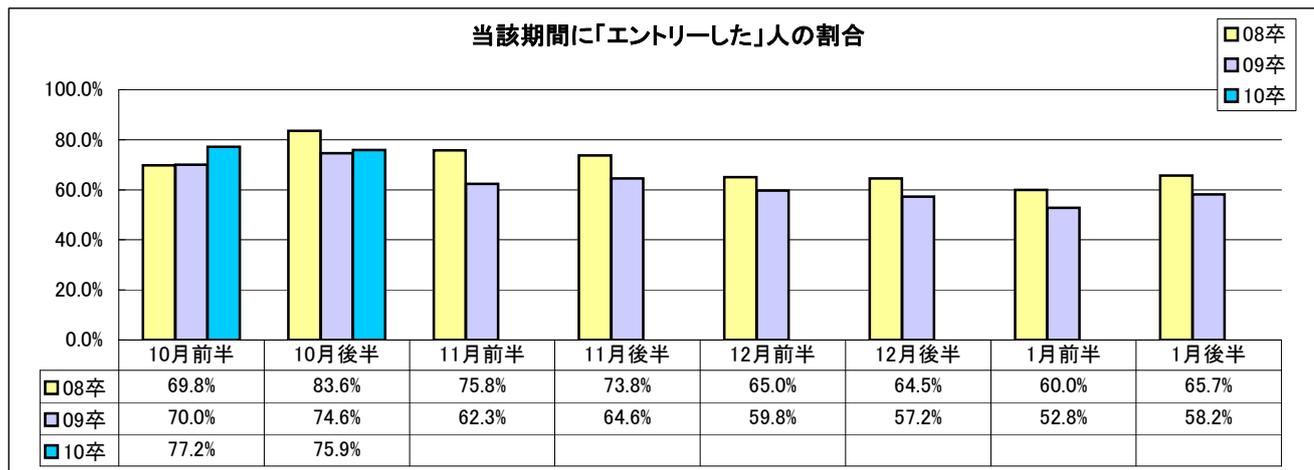
【参考:2009年卒モニター】	10月前半(1日～15日)					10月後半(16日～31日)				
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
就職サイトに新規会員登録をした	57.7%	59.2%	54.0%	58.8%	57.3%	27.7%	22.3%	27.9%	29.9%	28.1%
業界研究をした	56.3%	55.7%	62.9%	50.3%	62.4%	65.7%	65.5%	66.5%	64.4%	67.5%
仕事研究をした	53.5%	52.4%	62.3%	45.6%	61.5%	61.9%	61.6%	65.9%	56.6%	68.5%
自己分析をした	54.1%	53.6%	46.3%	55.7%	57.8%	58.0%	54.5%	51.3%	61.0%	60.8%
大学の就職課やキャリアセンターに相談した	16.5%	13.7%	11.3%	20.9%	15.1%	18.7%	18.5%	13.4%	22.3%	16.7%
大学主催のガイダンスに出席した	63.2%	63.1%	50.2%	73.3%	55.7%	62.0%	60.7%	50.7%	69.9%	57.8%
企業にエントリーした	70.0%	69.9%	61.4%	72.9%	71.5%	74.6%	74.4%	66.5%	76.5%	77.5%
企業からエントリーシートを取り寄せた	17.5%	15.5%	22.6%	12.5%	23.9%	24.4%	20.5%	31.2%	18.5%	32.7%
企業にエントリーシートを提出した	17.2%	14.0%	24.9%	11.9%	23.0%	22.8%	19.6%	31.2%	17.2%	28.8%
個別の企業セミナーに予約した	28.0%	31.6%	25.5%	30.4%	23.0%	42.8%	44.9%	38.6%	46.0%	38.5%
個別の企業セミナーに参加した	15.2%	19.1%	19.0%	14.0%	11.6%	21.1%	21.4%	24.9%	20.0%	20.0%
合同企業説明会に参加した	19.3%	18.8%	18.4%	20.5%	18.3%	27.6%	27.1%	25.5%	29.6%	26.0%
OB・OGやリクレーターと会った	10.9%	8.6%	10.4%	12.1%	10.7%	15.4%	15.5%	11.6%	17.5%	14.6%
人事担当者と会った	19.6%	19.4%	17.5%	18.8%	22.7%	26.2%	25.3%	24.6%	26.3%	27.8%
1次面接を受けた	2.0%	0.9%	3.6%	1.6%	2.6%	4.1%	2.4%	6.8%	3.0%	5.3%
最終面接を受けた	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.1%	0.7%
内々定を受けた	0.2%	0.6%	0.3%	0.1%	0.0%	0.2%	0.0%	0.0%	0.1%	0.5%
上記のいずれも行っていない	25.6%	26.5%	24.0%	28.6%	20.9%	24.0%	25.3%	23.7%	24.6%	22.0%
内定先を決めて就職活動を終了した	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%
進学・留学等が決まり就職活動を中止した	0.1%	0.0%	0.0%	0.3%	0.0%	0.1%	0.3%	0.0%	0.0%	0.2%

昨年と比較すると「企業にエントリーした」、「個別の企業セミナーに予約した」、「個別の企業セミナーに参加した」などの項目が増加。一方で「就職サイトに新規会員登録をした」、「上記のいずれも行っていない」が減少している。

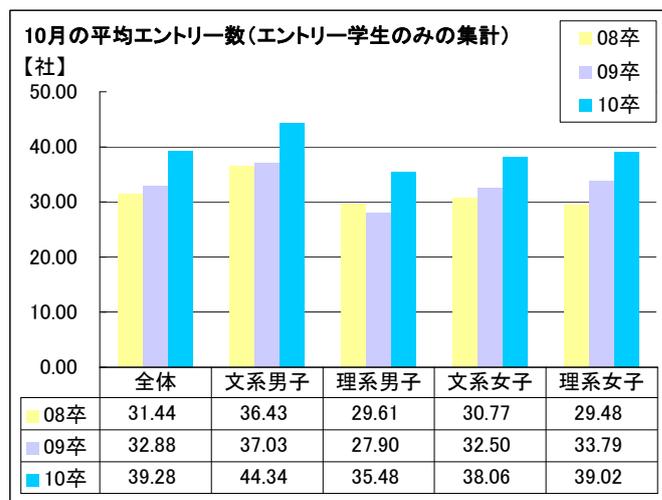
10月の就職活動状況で「就職サイトに新規会員登録をした」と回答する割合が年々減少している。マイナビをはじめ各就職情報サイトでは10月のグランドオープン前にプレサイトで、学生に対し就職活動にむけての情報を提供し会員登録も受け付けている。マイナビではプレサイト期間中の登録者が増えており、10月のグランドオープンに合わせて会員登録をするのではなく、オープン以前から登録をし、就職活動の準備をする事が定着してきたと思われる。また、10月前半に「企業にエントリーした」割合も増加している。プレサイト期間に事前チェックしていた企業に対し、グランドオープンを待って一気にエントリー行動を起こしたためではないかと推測される。

一方、「上記のいずれも行っていない」が減少している。昨今の景気報道などから、就職活動に対して危機感を持って行動しているためではないかと推測される。この動きが今後も続いていくか動向を追ってみたい。

■2: エントリーの状況



【表1】



【表2】

表1はアンケートに回答した全ての学生を母数として集計。モニター全体での平均を表す。

表2は該当期間で「エントリーした」と回答したモニターのみを母数とした集計。実際にエントリー活動を行っている学生の平均エントリー数を表す。

① ↓ 回答数全体を母数とした集計

	全体		文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
	08卒	09卒								
10月前半	19.21	13.11	20.47	14.50	16.24	9.40	18.56	13.34	21.46	14.59
10月後半	10.91	10.53	12.73	12.11	8.70	8.40	12.49	10.88	9.75	10.38
合計	30.12	23.64	33.20	26.61	24.94	17.80	31.05	24.22	31.21	24.97

② ↓ エントリーした学生のみを母数とした集計

	全体		文系男子		理系男子		文系女子		理系女子	
	08卒	09卒								
10月前半	24.89	18.75	27.26	20.75	22.90	15.28	22.96	18.30	26.30	20.41
10月後半	14.39	14.13	17.08	16.28	12.58	12.62	15.10	14.20	12.72	13.38
合計	39.28	32.88	44.34	37.03	35.48	27.90	38.06	32.50	39.02	33.79

10月のエントリー状況を見てみると一人当たりのエントリー件数が昨年の23.64社から30.12社へと増加している(回答数全体を母数とした集計)。特に月の前半にエントリーした割合、件数ともに増加している。

10月前半 09卒13.11件→10卒19.21件

10月後半 09卒10.53件→10卒10.91件

増加の要因としては、今期各就職サイトのオープンが10月初旬に足並みが揃ったことで、10月初旬にエントリー可能企業が大幅に増えたことや、更にプレサイトを活用する学生の増加に伴い、事前チェック(ブックマーク)数が増加したことなどから10月前半に学生のエントリーが促進されたのではないかと推察される。実際にマイナビのブックマーク数は昨年09卒から201%の伸びを示しており、10月1ヶ月間の一人当たりのエントリー件数も前年比1.3倍となっている。

昨年以上に学生のエントリー行動が10月前半に集中する結果となったが、昨年は11月以降エントリー件数が前年より減少する傾向が続いていた。景気後退や採用抑制の報道が伝えられる中、この動向が今後どのように継続していくのか注視していきたい。

■3: エントリーシート提出状況やセミナー参加状況

↓①回答数全体を母数とした集計

【単位:社】

	10月前半(1日~15日)					10月後半(16日~31日)				
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
エントリーシートを取り寄せた社数	0.57	0.63	0.66	0.46	0.55	0.64	0.53	0.85	0.45	0.71
エントリーシートを提出した社数	0.35	0.44	0.44	0.20	0.35	0.44	0.66	0.46	0.26	0.41
個別企業セミナーの予約社数	0.75	1.18	0.52	0.75	0.55	1.10	1.38	0.75	1.36	0.92
個別企業セミナーの参加社数	0.35	0.66	0.25	0.30	0.18	0.53	0.86	0.40	0.55	0.30
合同企業説明会に参加した社数	0.31	0.35	0.32	0.30	0.27	0.37	0.45	0.39	0.33	0.32
内々定を受けた社数	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

【参考:2009年卒モニター】

	10月前半(1日~15日)					10月後半(16日~31日)				
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
エントリーシートを取り寄せた社数	0.74	0.68	0.94	0.52	1.00	0.89	0.69	1.09	0.73	1.17
エントリーシートを提出した社数	0.66	0.34	0.99	0.48	0.99	0.80	0.40	0.96	0.62	1.29
個別企業セミナーの予約社数	0.62	0.74	0.55	0.69	0.43	1.02	1.21	0.92	1.14	0.73
個別企業セミナーの参加社数	0.28	0.35	0.36	0.25	0.21	0.38	0.43	0.47	0.36	0.31
合同企業説明会に参加した社数	0.26	0.27	0.24	0.28	0.24	0.35	0.37	0.30	0.38	0.32
内々定を受けた社数	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

↓②該当する行動を「した」学生のみを母数とした集計

【単位:社】

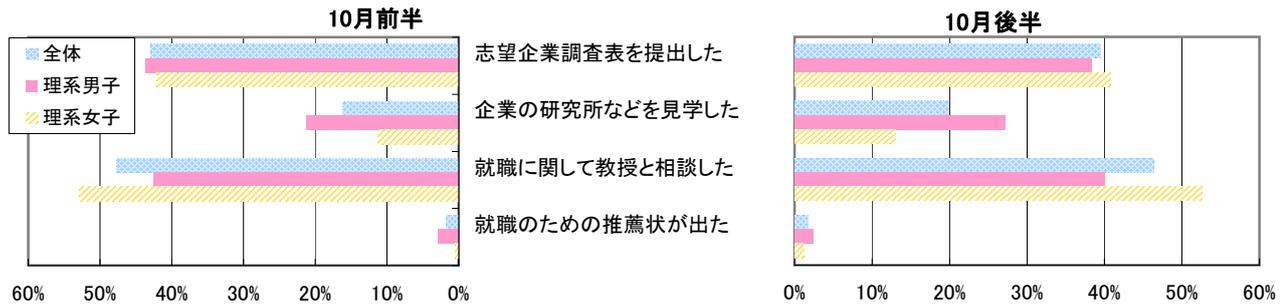
	10月前半(1日~15日)					10月後半(16日~31日)				
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
エントリーシートを取り寄せた社数	4.06	4.74	6.18	3.13	3.15	3.47	3.42	4.68	3.21	2.82
エントリーシートを提出した社数	3.28	3.18	4.24	1.83	4.19	3.14	3.88	2.96	2.37	3.08
個別企業セミナーの予約社数	2.31	3.01	1.96	2.19	1.90	2.43	3.10	1.96	2.54	2.06
個別企業セミナーの参加社数	1.92	2.47	1.62	1.73	1.45	1.94	2.47	1.68	1.73	1.70
合同企業説明会に参加した社数	1.32	1.42	1.32	1.26	1.27	1.39	1.48	1.38	1.29	1.38
内々定を受けた社数	1.00	1.00	-	-	1.00	1.00	-	-	1.00	-

【参考:2009年卒モニター】

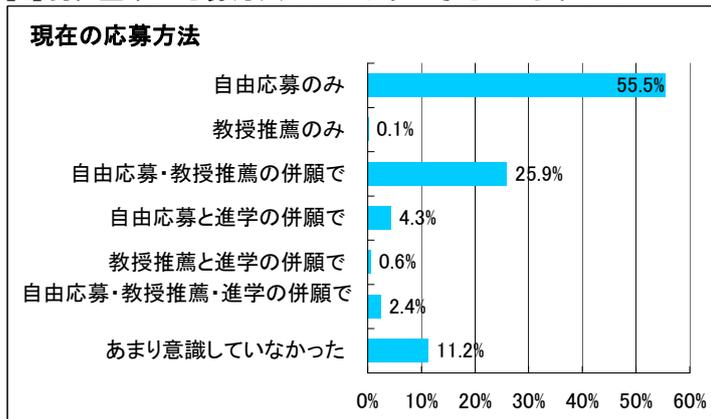
	10月前半(1日~15日)					10月後半(16日~31日)				
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
エントリーシートを取り寄せた社数	4.21	4.40	4.18	4.16	4.18	3.64	3.35	3.50	3.93	3.59
エントリーシートを提出した社数	3.87	2.45	3.99	4.02	4.29	3.48	2.02	3.07	3.61	4.49
個別企業セミナーの予約社数	2.20	2.36	2.17	2.26	1.89	2.38	2.68	2.38	2.48	1.90
個別企業セミナーの参加社数	1.82	1.83	1.91	1.77	1.80	1.81	2.03	1.87	1.81	1.56
合同企業説明会に参加した社数	1.37	1.44	1.29	1.39	1.33	1.27	1.35	1.19	1.30	1.21
内々定を受けた社数	1.00	1.00	1.00	1.00	0.00	1.00	0.00	0.00	1.00	1.00

■4: 10月の就職活動状況(理系限定)

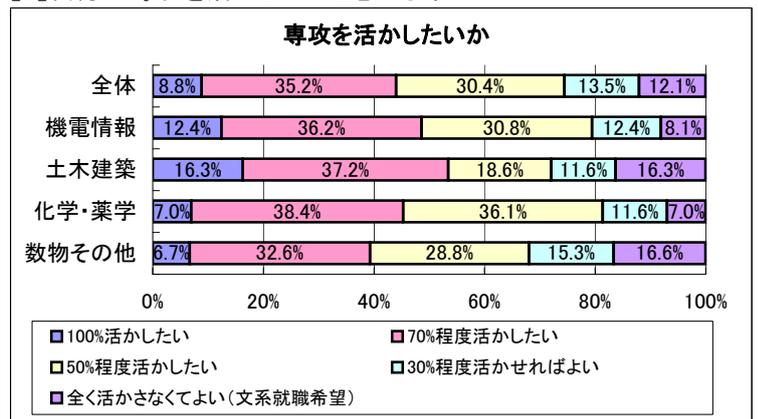
【1】理系学生の活動状況



【2】現在企業の応募方法はどのように考えていますか？

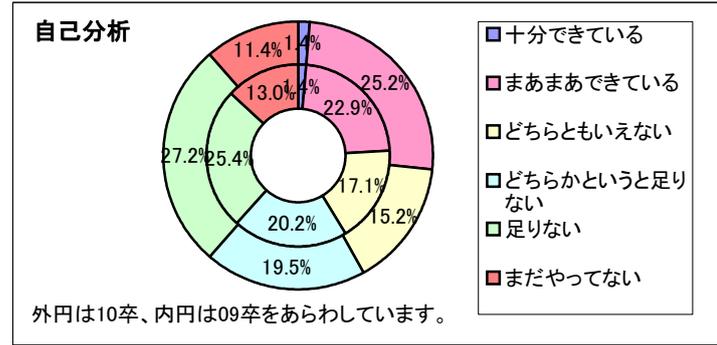


【3】自分の専攻を活かしたいと思いますか？

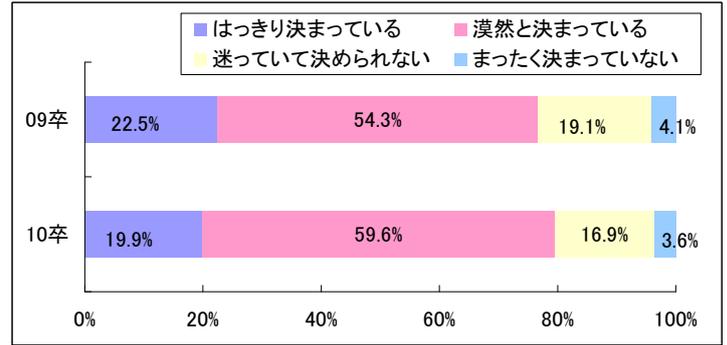


■5: 自己分析・業界研究・仕事研究・企業研究について

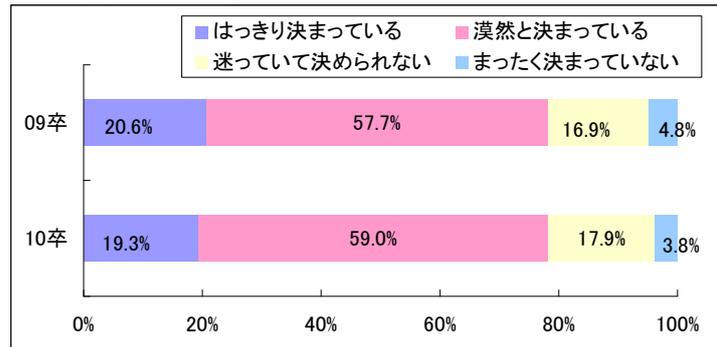
【1】自己分析の進捗状況、業界・職種・企業の絞込み状況
【自己分析について】



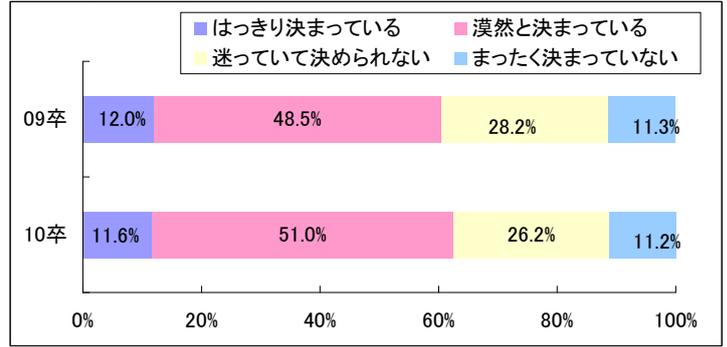
【志望業界について】



【志望職種について】



【志望企業について】

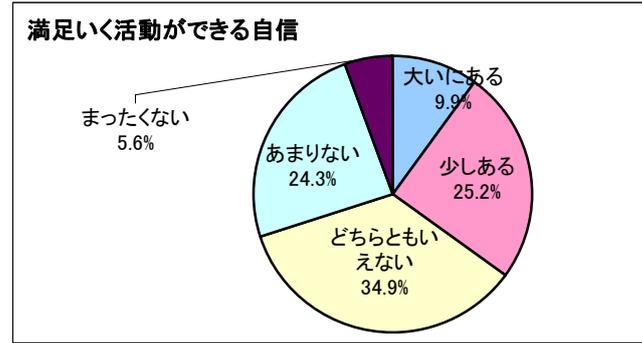


【3】業界研究・仕事(職種)研究・企業研究に何をしましたか？(複数回答)

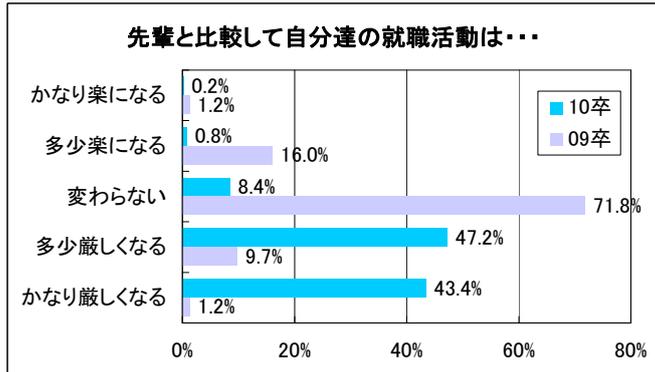
	10月前半(1日~15日)					10月後半(16日~31日)				
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
【業界研究】										
宅配されてきた就職情報誌	40.8%	37.0%	36.8%	48.3%	41.2%	36.0%	32.1%	38.0%	43.3%	31.1%
市販されている就職雑誌	14.0%	20.1%	15.3%	11.8%	9.5%	15.5%	20.9%	16.1%	13.1%	12.0%
市販されている就職本	19.7%	22.5%	21.5%	18.1%	16.9%	22.3%	27.2%	24.0%	20.5%	17.9%
インターネット(就職情報サイト)	85.6%	79.6%	84.7%	88.5%	89.2%	84.1%	81.5%	82.5%	85.2%	86.8%
インターネット(企業のホームページ)	58.4%	56.8%	62.5%	49.7%	64.0%	62.9%	60.9%	65.8%	58.1%	66.8%
宅配されてきた企業DM	13.1%	13.2%	12.5%	17.0%	10.2%	15.4%	14.9%	14.0%	19.8%	12.9%
宅配されてきたパンフレット	12.5%	15.6%	11.1%	12.2%	11.4%	14.6%	15.2%	11.6%	16.1%	15.4%
個別企業セミナー	15.1%	23.5%	12.9%	15.3%	9.5%	21.6%	30.1%	17.1%	24.2%	15.4%
合同企業説明会や就職イベント	26.7%	31.8%	27.4%	25.4%	22.8%	30.6%	33.4%	32.9%	28.9%	27.4%
その他	2.3%	2.1%	1.7%	3.1%	2.2%	2.6%	2.7%	1.4%	4.0%	2.5%
【職種(仕事)研究】										
宅配されてきた就職情報誌	30.1%	29.8%	27.7%	36.2%	27.2%	29.1%	29.6%	29.6%	34.0%	23.8%
市販されている就職雑誌	11.6%	17.0%	12.4%	10.8%	7.1%	13.4%	19.1%	13.7%	12.6%	9.0%
市販されている就職本	15.9%	20.0%	18.7%	14.9%	11.2%	16.3%	22.4%	17.4%	15.1%	11.2%
インターネット(就職情報サイト)	79.1%	66.8%	80.5%	84.0%	83.9%	79.4%	67.9%	81.5%	83.2%	84.2%
インターネット(企業のホームページ)	59.0%	49.8%	61.1%	54.5%	68.7%	62.6%	53.8%	63.3%	61.1%	70.9%
宅配されてきた企業DM	9.4%	12.1%	7.5%	11.6%	7.1%	12.0%	13.7%	11.1%	14.7%	8.7%
宅配されてきたパンフレット	9.1%	14.3%	7.9%	8.2%	6.5%	11.3%	14.1%	10.4%	11.9%	9.0%
個別企業セミナー	12.6%	17.0%	12.4%	13.8%	8.1%	17.4%	21.3%	16.7%	20.0%	12.4%
合同企業説明会や就職イベント	19.8%	21.1%	21.7%	22.0%	15.2%	23.9%	24.6%	25.9%	24.9%	20.7%
その他	2.0%	2.3%	1.9%	2.2%	1.6%	1.7%	1.8%	1.9%	1.8%	1.2%
【企業研究】										
宅配されてきた就職情報誌	32.4%	31.9%	27.1%	37.9%	32.5%	29.6%	28.6%	27.6%	36.1%	26.4%
市販されている就職雑誌	11.6%	16.1%	11.6%	10.9%	8.4%	13.0%	18.3%	12.7%	12.6%	8.9%
市販されている就職本	14.6%	19.8%	15.1%	12.6%	11.5%	16.5%	25.2%	17.0%	13.6%	11.0%
インターネット(就職情報サイト)	81.2%	72.9%	79.2%	85.6%	86.1%	80.4%	72.1%	78.8%	83.8%	86.2%
インターネット(企業のホームページ)	68.9%	64.8%	69.0%	63.9%	76.8%	72.6%	69.0%	71.7%	71.5%	77.6%
宅配されてきた企業DM	13.0%	16.9%	11.6%	15.8%	8.4%	16.7%	19.0%	17.3%	19.9%	11.0%
宅配されてきたパンフレット	11.2%	15.4%	9.2%	11.9%	9.0%	15.2%	16.2%	12.0%	19.2%	13.2%
個別企業セミナー	15.9%	23.8%	15.5%	14.7%	10.5%	22.3%	28.3%	19.8%	24.8%	16.9%
合同企業説明会や就職イベント	22.2%	22.7%	23.6%	24.9%	18.3%	27.5%	27.6%	29.0%	27.5%	26.1%
その他	2.1%	1.8%	2.1%	2.1%	2.2%	2.3%	1.7%	2.8%	2.7%	2.2%

■6. 就職活動の感触・就職観

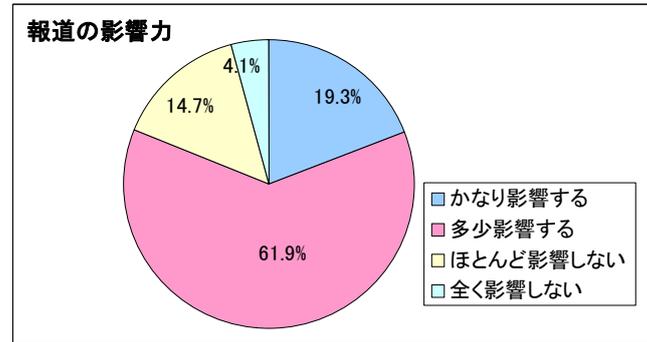
【1】満足いく就職活動ができる自信がありますか。



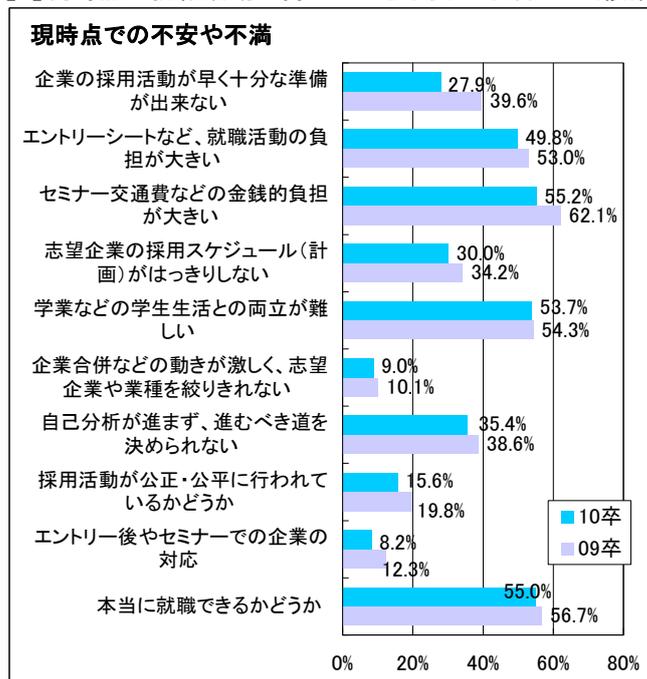
【2】先輩(09卒)と比べて自分達の活動はどうなるか？



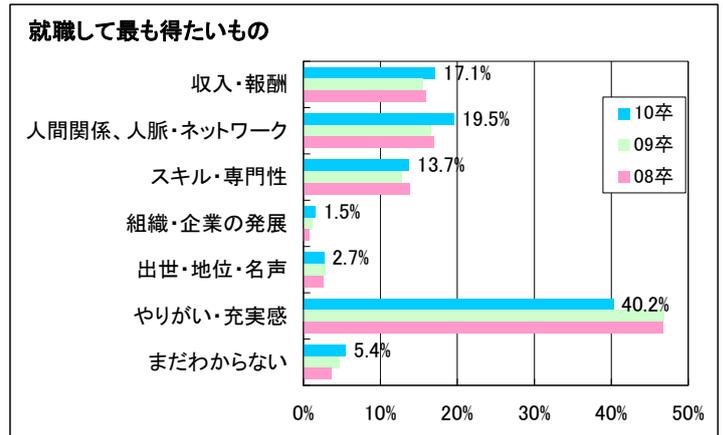
【3】ニュースや新聞等の報道は
業界選択・企業選択にどのくらい影響しますか？



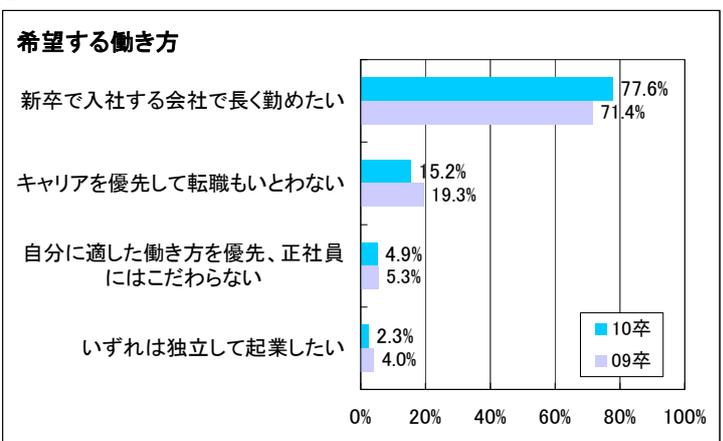
【4】現時点で就職活動に持っている不安や不満は？(複数回答)



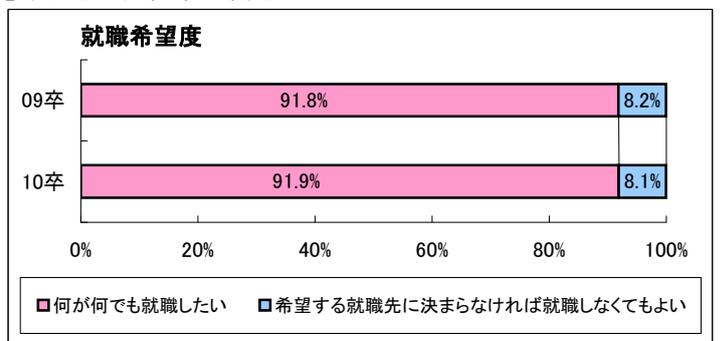
【5】就職して「最も得たいもの」は何ですか？



【6】あなたの希望する働き方は次のうちどれにあてはまりますか？



【7】あなたの就職希望度は？

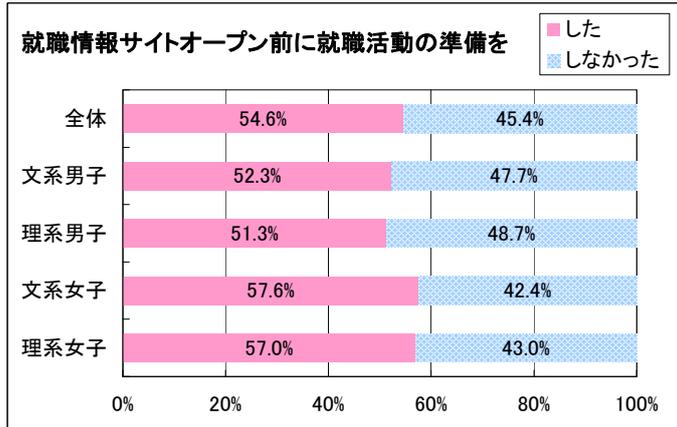


満足いく就職活動ができる自信があるかと聞くと、「大いにある」、「少しある」との回答が減少した。先輩と比較して自分達の活動はどうなると思うか聞くと、「厳しくなる(多少厳しくなる+かなり厳しくなる)」が90.6%と多数を占めた。そう思う理由を聞くと、多くは「景気後退・採用抑制報道」を理由に挙げている。(理由の一覧は別紙)
学生は最近の経済情勢の急激な変化に敏感に反応しているようで、ニュースや新聞等の報道が業界選択・企業選択に影響を及ぼすかどうかを聞くと、「かなり影響する+多少影響する」が81.2%となることから、かなり意識していることが分かる。(どんなニュースに興味を持っているのかは別紙参照)

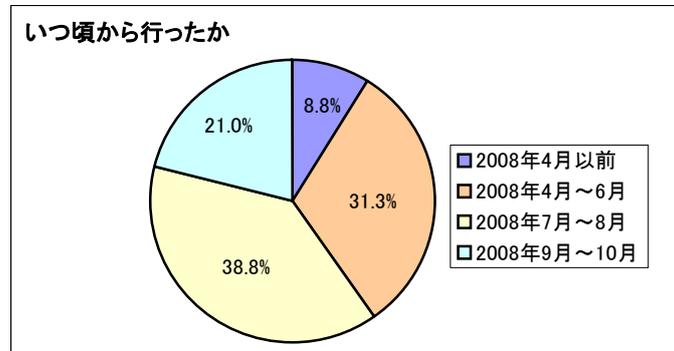
希望する働き方を聞くと、昨年よりも「新卒で入社する会社で長く勤めたい」が増加している。(09卒71.4%→10卒77.6%)
就職して得たいものとしては「やりがい・充実感」が変わらず最も高いものの、その割合を減らし、「収入・報酬」、「人間関係、人脈・ネットワーク」が増加している。今後も企業を選択する際の基準になるのではないだろうか。「人間関係が良く長く勤められる環境」という面でPRすることで学生の関心を集めることができるかもしれない。

■7: 就職活動の準備期間

【1】就職情報サイトがオープンする前に、
何か就職活動の準備をしましたか？



【2】いつ頃から行いましたか？



就職情報サイトがオープンする前に行った具体的な行動

「六月頃、大学の就職セミナーに参加。九月頃、マイナビ主催の合同企業説明会に参加そのほか、個人的に社会人の方と積極的に会って話をするようにしていました。」
(立教大学、文系男子)

「内定もらった先輩に話を聞いた」
(早稲田大学、文系男子)

「履歴書に記載するためにTOEICを受験した」
(東京農業大学大学院、理系男子)

「プレサイトに登録し、インターンシップに参加した。また、学内の就職課(キャリア支援課)のセミナーに参加し就職への意識を高めた。」
(熊本大学大学院、理系男子)

「新聞を読んで、どんな会社があるか知るようになった。」
(山形大学大学院、理系男子)

「特定の業界の就職系の予備校に通っている。」
(早稲田大学、文系男子)

「大学のキャリアセンターに行って、どんな企業から求人が来ているかや、就職活動の心構えなどが載った情報誌などを読んでいた。」
(神田外語大学、文系女子)

「SPIを解いたり、先輩に就職活動の流れのようなものを聞きました。」
(西南学院大学、文系女子)

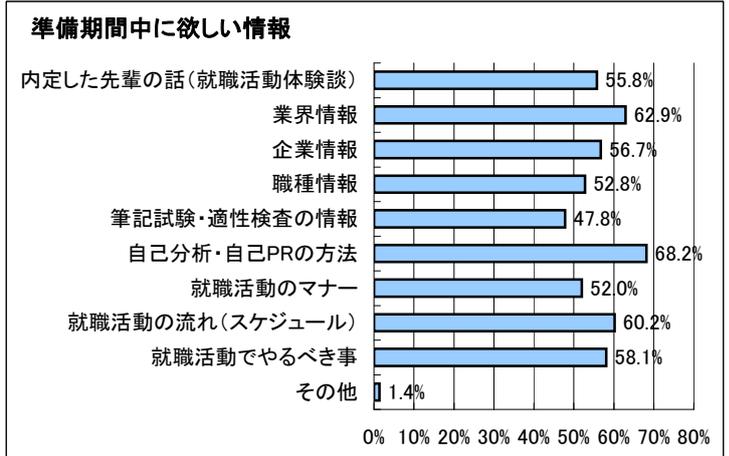
「就職サイトでどんなことをすればよいかなどを学んだり、合同説明会に参加したり、大学で就職の授業を受けていました。」
(慶應義塾大学、文系女子)

「前年度の採用情報から企業のブックマークを行なった。」
(金沢大学、理系女子)

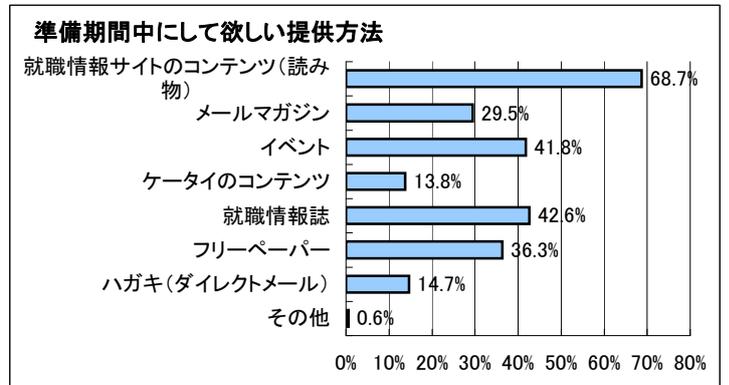
「2週間のインターンシップを1回と、何回かワンディインターンシップに参加しました。」
(早稲田大学大学院、理系女子)

「就職情報サイトにプレ登録し、自己分析などのための情報を得た。スーツやカバンを用意した。」
(名古屋大学大学院、理系女子)

【3】就職活動の準備期間にどんな情報があるといいですか？



【4】就職活動準備期間の情報はどうな方法で提供して欲しいですか？



就職情報サイトがオープンする前に就職活動の準備をしたか聞くと、54.6%の学生が「した」と回答した。いつ頃から行ったかを聞くと、「2008年4月～6月」に31.3%、「7月～8月」に38.8%となっており、夏までに大半の学生が就職活動に対しての準備を行っていることが分かる。

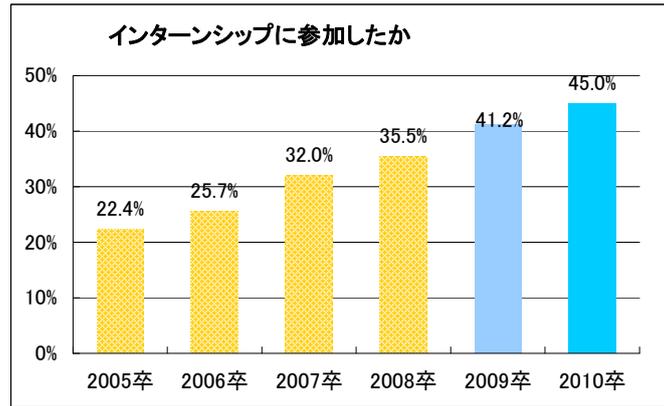
具体的には就職情報サイトへの登録や合同説明会、インターンシップなどを通じて自己分析や企業研究を始めているといったところのようだ。

就職活動の準備期間中に欲しい情報は何か聞くと、「自己分析・自己PRの方法」が68.3%と最も多くなり、次いで「業界情報」(62.9%)、「就職活動の流れ(スケジュール)」(60.2%)と続く。提供方法としては、就職情報サイトのコンテンツ(読み物)が68.7%と一番多く支持を集めた。

■8:インターンシップについて

※の設問は参加者のみ回答

【1】インターンシップに参加しましたか？

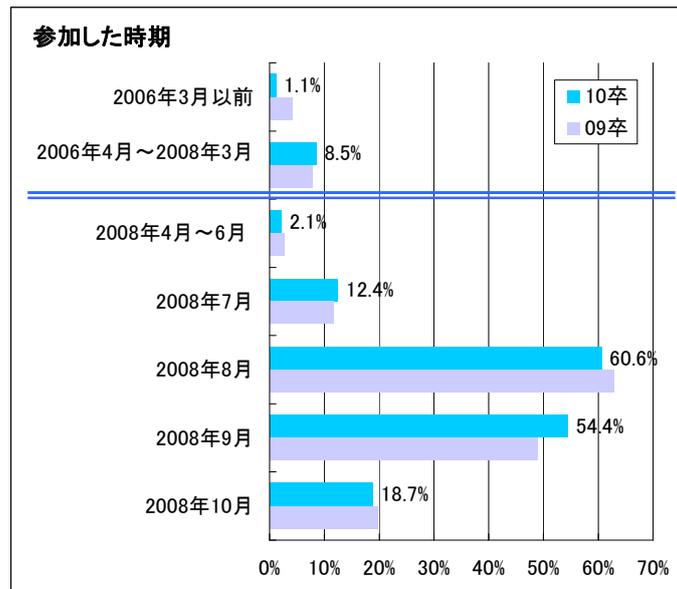


【2】何社参加しましたか？ ※

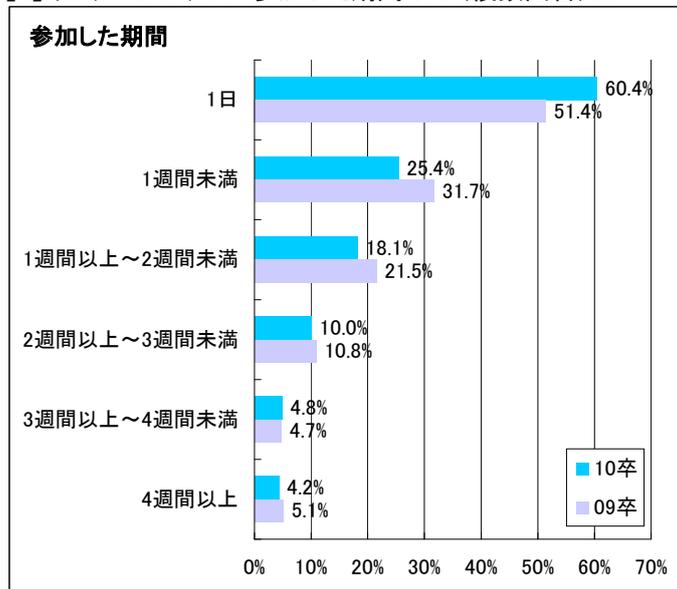
	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
10卒	2.30	3.26	1.93	2.20	1.86
09卒	2.15	2.56	2.21	2.17	1.70

【3】インターンシップに参加した時期は？(複数回答)※

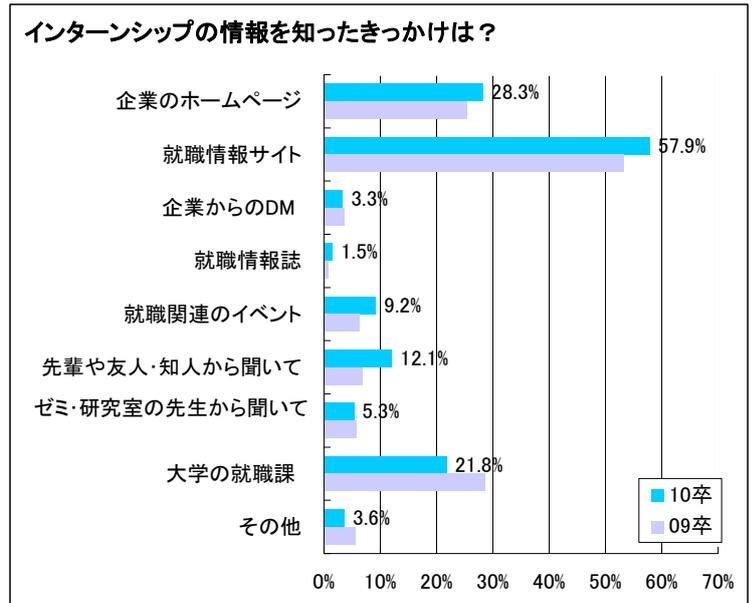
※09卒は1年前と置き換えてみて下さい。



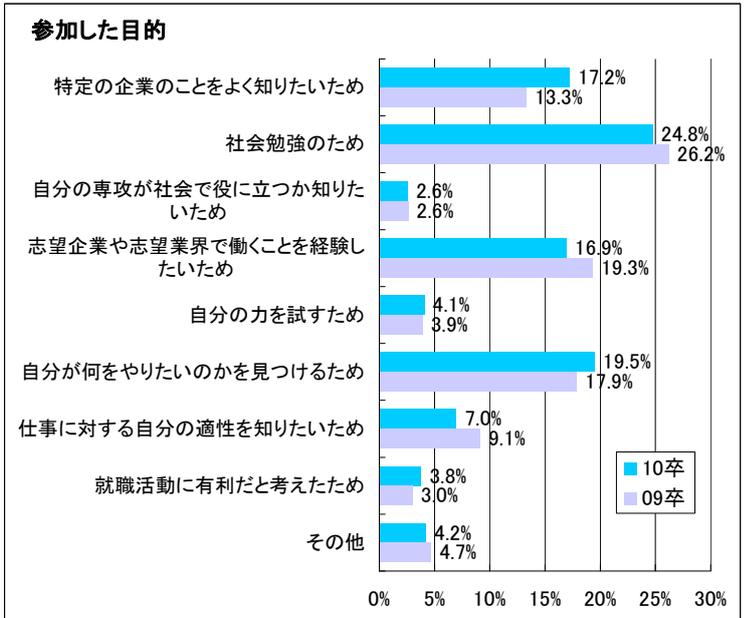
【4】インターンシップに参加した期間は？(複数回答)※



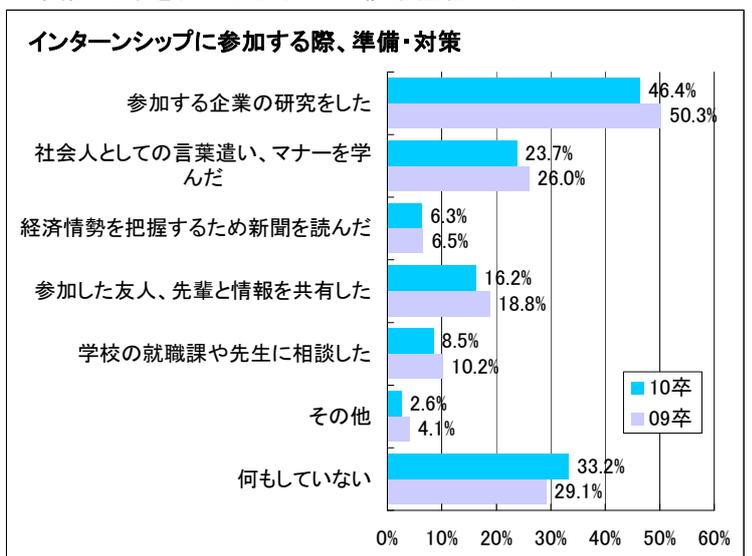
【5】インターンシップの情報を知ったきっかけは？(複数回答)※



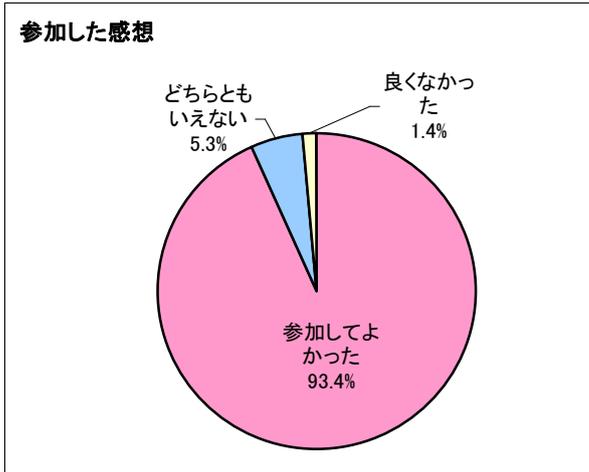
【6】インターンシップに参加した目的は？※



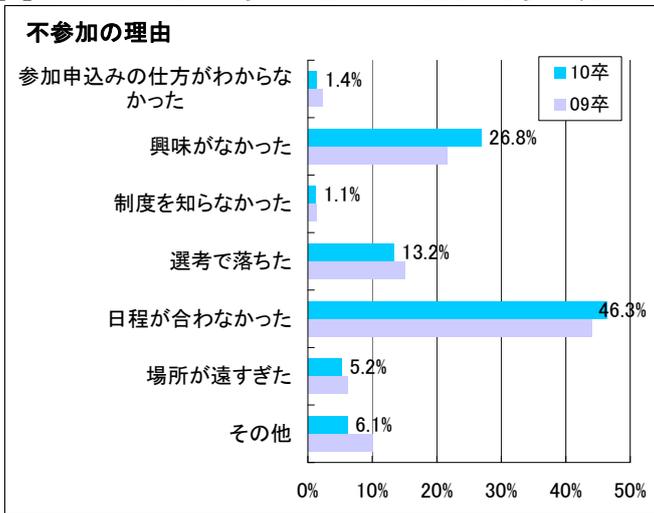
【7】インターンシップに参加する際、準備・対策を行いましたか？(複数回答)※



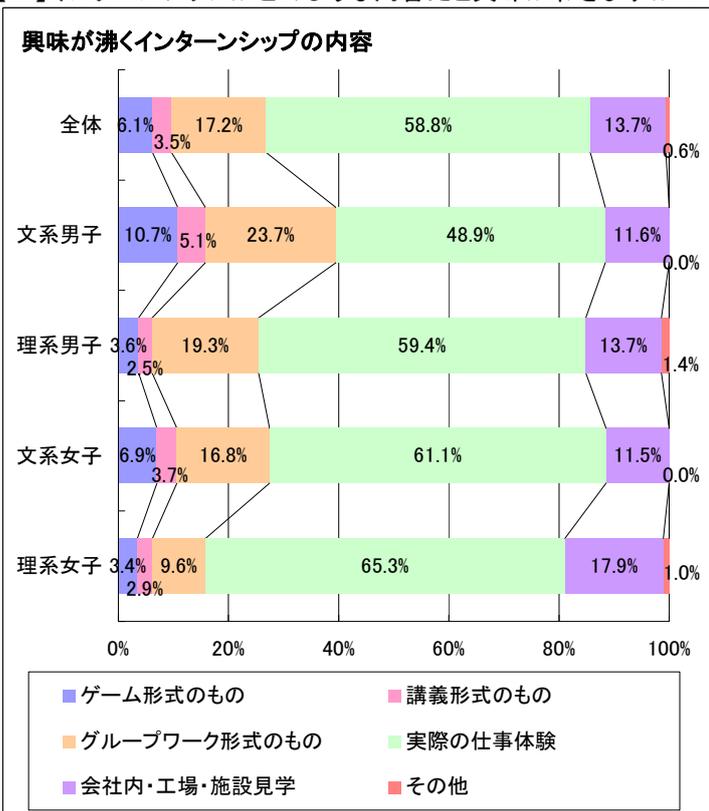
【8】インターンシップに参加した感想 ※



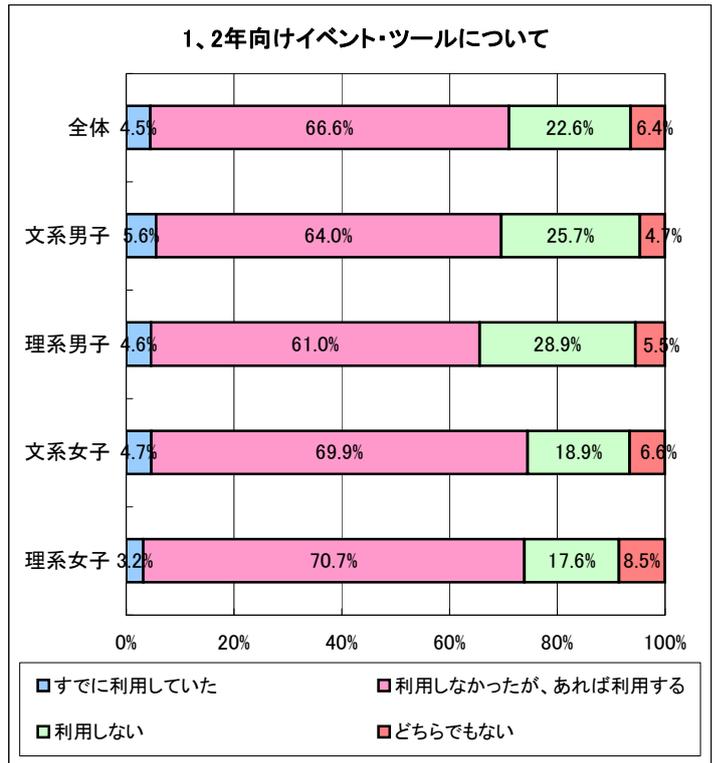
【9】インターンシップに参加しなかった理由 ☆不参加者のみ



【10】インターンシップがどのような内容だと興味がわきますか？



【11】インターンシップに限らず大学1年、2年から参加できるイベント・ツールがあったら利用すると思いますか？



インターンシップへの参加が年々増加している。学生にインターンシップに参加したか聞くと、「参加した」が45.0%と、昨年の41.2%から3.8ポイント増加した。参加率の増加に比例してか、一人当たりの参加社数も増加している。(08卒1.99社→09卒2.15社→10卒2.30社)

インターンシップに参加した期間を聞くと「1日」が51.4%から60.4%に増加している。

インターンシップへの参加が増加した理由として、『インターンシップ』自体が就職活動直前の事前準備として定着し、「実施する企業が増加したこと」と、「1dayインターンシップが増加してきたこと」が要因として挙げられる。

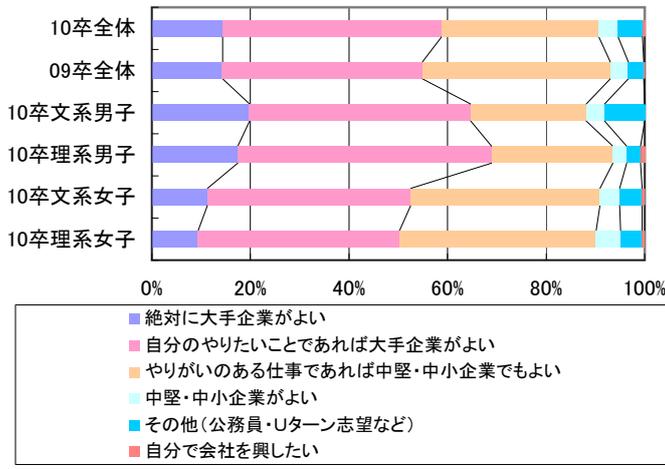
インターンシップに参加する前に準備・対策を行ったか聞くと、「何もしていない」が33.2%と、昨年の29.1%から4.1ポイント増加している。1日という短期間のインターンシップが増えたためかもしれない。人事担当者やインターンシップに携わった社員の方からすると、何かしらの準備や心構えをもって欲しいと思うところだろう。インターンシップを実施して思ったような効果が得られなかったと思われるならば、学生への事前告知として「当日までに行ってきた欲しい準備」を伝えるのも良いのではないだろうか。インターンシップの目的や課題を事前に告知することで、インターンシップの実施効果が上がり、後の採用活動もスムーズに進むかもしれない。

どんなインターンシップだと興味がわか聞くと、「実際の仕事体験」が58.8%と最も多く、次点の「グループワーク」(17.2%)を大きく引き離れた。説明会の形式では人気のある「ゲーム」や「グループワーク」よりも「実際の仕事体験」がインターンシップにおいては求められているようだ。とはいえ、実際に仕事を体験してもらうとなると、人事担当者だけでなく現場社員の協力も不可欠だ。学生が求める内容と、企業が提供できるインターンシッププログラムとの折り合い点を見つけ、可能な限り学生の求める「仕事を垣間見る」インターンシップを実現してもらいたい。

■9:企業志向について

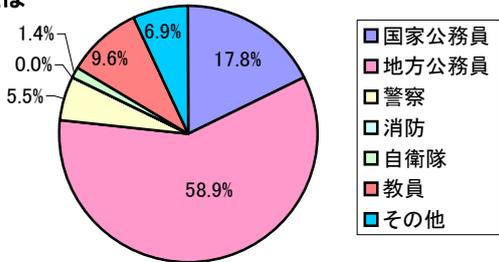
【1】あなたは「大手企業志向」だと思いますか？
それとも「中堅・中小企業志向」ですか？

「大手企業志向」？「中堅企業志向」？



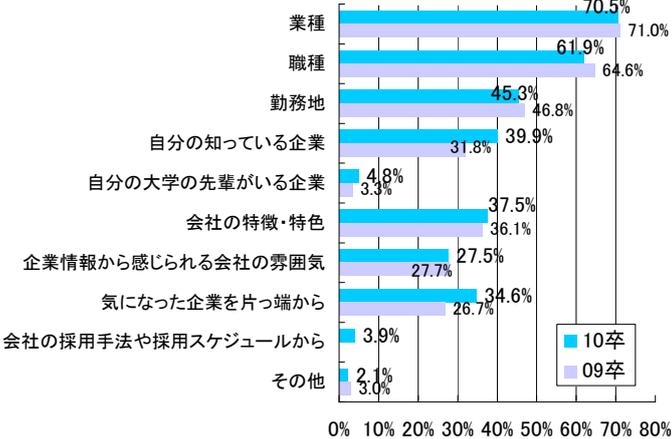
【2】公務員とは具体的にはどの仕事を想定していますか？
前問で「その他(公務員・Uターン志望など)」を選択した人のみ

公務員の仕事とは



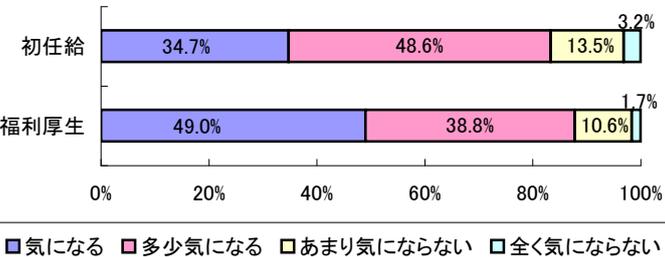
【3】今現在、何を基準にエントリーしていますか？[複数回答]
※「会社の採用手法や採用スケジュールから」は本年より

エントリーする基準(全体)



【4】【6】エントリーの際に「初任給」の金額、
「福利厚生」の内容が気になりますか？

「初任給の金額」「福利厚生」が気になるか



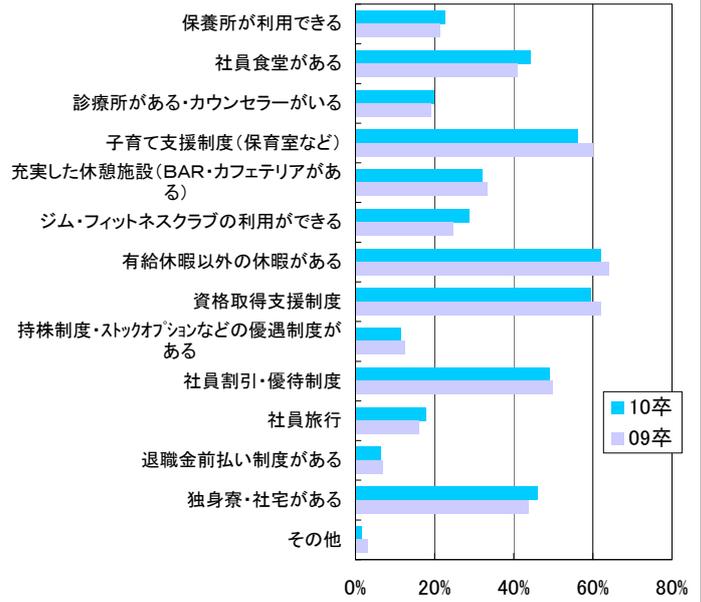
【5】初任給はいくらぐらいがいいですか？

	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子
平均	20.71	21.20	21.27	19.66	20.76
大学	20.26	21.26	20.01	19.59	19.89
大学院	21.68	19.71	21.84	21.06	21.67
09卒	20.91	20.68	23	20.12	20.87

(単位:万円)

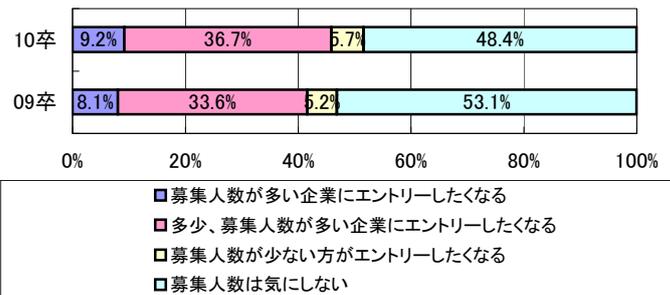
【7】どんな「福利厚生」があつたらいいと思いますか？

どんな「福利厚生」があつたらいいか



【8】エントリーの際に「募集人数」の多さを気にしますか？

募集人数を気にするか



大手志向は「絶対に大手がよい」が前年同数となるも、「自分のやりたいことであれば大手企業がよい」が増え、結果的に増加する結果となった。(09卒54.9%→10卒58.8%)。また、「その他(公務員・Uターン志望など)」の割合が全体で3.1%から5.0%に増加しており、特に文系男子で大きく増加している(09卒4.2%→10卒8.2%)。公務員の職種としては「地方公務員」が58.9%と最も多くなった。

募集人数の多さを気にするか聞いたところ、「募集人数が多い企業にエントリーしたくなる」「多少、募集人数が多い企業にエントリーしたくなる」が増加した。最近では採用数抑制のニュースをよく耳にする。学生もその報道を受けてか、狭き門へのチャレンジよりは、チャンスのある方へエントリーしたくなるようだ。所々に景気の影響を受けている学生の様子が窺える結果となった。